



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

上場会社名 **株式会社アマダホールディングス**
代 表 者 代表取締役社長 磯 部 任
(コード番号 6113 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員財務本部長 工 藤 秀 一
電 話 番 号 0463-96-1111 (代表)

剰余金の配当（増配）及び創業70周年記念配当を含む次期配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において平成28年3月31日を基準日とする当期の剰余金の配当（期末配当）を平成28年6月28日開催予定の当社第78期定時株主総会に付議することを決議するとともに、創業70周年記念配当の実施を含む次期配当予想を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（期末配当）について

(1) 剰余金の配当（期末）の内容

	決定額 (平成 28 年 3 月期)	直近の配当予想 (平成 27 年 11 月 12 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基準日	平成 28 年 3 月 31 日	同 左	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	20 円	18 円	13 円
配当金総額	7,306 百万円	—	4,584 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 29 日	—	平成 27 年 6 月 29 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、今後の事業展開に備えた内部留保の維持を図りつつ、適正な利益配分を継続的に実施することを株主還元の基本方針とし、剰余金の配当については配当性向50%を目安に行うことを基本としております。

上記の方針に基づき、当期の剰余金の配当（期末配当）につきましては、当初の予定より2円増額の1株当たり20円（前期実績より7円増配）として株主総会への付議を決定いたしました。これにより、年間配当では1株当たり36円（前年比10円増配）となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
当期実績 (平成28年3月期)	16円	20円	36円
前期実績 (平成27年3月期)	13円	13円	26円

2. 創業70周年記念配当の実施を含む次期配当予想について

当社は平成28年9月をもちまして創業70周年を迎えます。これもひとえに株主の皆さまをはじめ、関係各位の長年のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆さまへの感謝の意を表するため、平成29年3月期の間配当において1株当たり6円の創業70周年記念配当を実施することにいたしました。

また、普通配当につきましては当期実績と同額の1株当たり36円(中間18円、期末18円)とし、記念配当を含めた次期(平成29年3月期)の配当予想は以下のとおりとなります。

	1株当たり年間配当金 (円)		
	第2四半期 (中間)	期 末	合 計
当期実績 (平成28年3月期)	円 銭 16.00	円 銭 20.00	円 銭 36.00
次期予想 (平成29年3月期)	24.00 (うち 普通配当18円) (記念配当6円)	18.00 (うち普通配当 18円)	42.00 (うち 普通配当36円) (記念配当6円)

以 上